

アスパラガス 7月指導会補足資料

令和 6 年 7 月 22 日～23 日

<予想される向こう1か月の天候>

東北地方 1か月予報(07/20～08/19)		
2024年07月18日14時30分 仙台管区气象台 発表		
特に注意を要する事項	期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。	
向こう1か月 07/20～ 08/19	天候	東北日本海側では、期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東北太平洋側では、期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率80%です。
	降水量	降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。
1週目 07/20～ 07/26	気温	1週目は、高い確率80%です。
2週目 07/27～ 08/02	気温	2週目は、高い確率50%です。
3～4週目 08/03～ 08/16	気温	3～4週目は、高い確率50%です。

①今月の目標

昨年と比べ高温多湿で経過する事から、病害の予防を念頭に1週間から10日置きの防除を行いましょう。また、雨前の防除も合わせて意識しましょう。(特に若茎は病害虫の被害に遭いやすい)

②追肥について

雨入りからの長雨・日照不足への対策

雨天日が多い為、立茎後の光合成不足が心配されます。光合成促進・免疫力向上・病気抵抗性・根はりを促進する為、10日に1回(トップスコア・リン 1000倍)を薬剤混用し葉面散布をしましょう。

(コサイド3000は除く) また、高温時の散布は避けること

※尚、トップスコア・リンをお求めの際は事前に資材センターに注文をお願い致します。

※薬剤散布は展着剤の使用をお願い致します。(アプローチbi・ドライバー・アピオンE、など)

・立茎期間中の追肥について(～8月下旬まで)

立茎にも栄養を多量に必要とする為、足りない栄養を補給してあげましょう。

アスパラガス専用肥料 10aあたり20kg or 野菜肥料S535 10aあたり 20kg

土壌診断でリン酸・カリが過剰な圃場の場合

硫安 10aあたり14kg or 尿素 10aあたり7kg

上記の何れかを使用しましょう。また、**使用量は1か月分の量**となります。2～3回に分けて追肥しましょう。これを8月下旬まで続けましょう。尿素を均一に散布が難しい場合は硫安を使用しましょう。

・病害虫の発生について



アザミウマ類、カメムシ類、その他虫の食害について

上記はアスパラガス出荷物の写真です。一見すると斑点病のように見えますが、斑点病は病斑を形成するのに1週間以上要するす為、2～3日で収穫できる夏芽に病斑ができることはありません。その他、別の要因と考えられる害虫の存在を警戒し防除を行いましょう。